

2026年 第1回定例会

2026年度の予算議会が終わりまし
た。本会議最終日の27日には、一般会計予
算案など28議案と意見書2件の採決が行わ
れ、すべての議案を可決しました。日本共
産党議員団は、一般会計予算案、国民健康
保険特別会計予算案ほか8議案に反対。増
永議員が議員団を代表して反対意見を述べ

ました。
また、他会派と協力して提出した「ア
メリカ・イスラエルによるイラン攻撃
に抗議し即時中止を求める決議」を全
員賛成で採択したことで、各界や他の
自治体議会でも同様な意見書・決議採
択につながりました。

増永議員が日本共産党議員団を代表して
市議会で行った、新年度予算案などに対す
る反対討論の要約です。

冒頭、平和宣言都市の市長として、日
本政府に対し、アメリカ・イスラエルの
国際法違反の軍事攻撃に毅然と抗議し攻
撃中止を求めるよう要請しました。

○暮らし・経済の支援

物価高騰が続く中、現在の予算は市民
を支えるには不十分です。

家計への直接支援として、消費税の減
税、国民健康保険料・水道料金の値上げ
中止を国や市に求めました。

中小企業支援として一部の大企業を優
遇するのではなく、家賃や光熱費など固
定費に苦しむ中小零細業者への直接支援
を強化すべきです。

○子育て・教育の充実

中学校給食について1月からの全員給
食実施を評価しつつ、民間事業者による
デリバリー食缶方式をあくまで給食セン

ター建設までの暫定的な措置とし、小
学校のような「温かく安全な給食」を
保障するために、自校・親子方式の検
討を含め公的責任を果たすよう求めま
した。給食費の無償化の実施は、長年
の市民の願いであり歓迎するが、アレ
ルギー等で給食を食べられず弁当を持
参する児童生徒への補助、食材の質や
安全対策の低下や保護者負担とならな
いように注意が必要です。

深刻な教員不足を解消し、子どもと
向き合う時間を保障する対策が急務。
待機児童解消を民間任せにせず、市
が責任を持って、保育士の処遇改善や
一時保育など受け入れ体制等整備を進
めるべきです。

○高齢者・健康・環境

昨年10月、市民請願が全員賛成で採
択された「高齢者の補聴器購入補助制
度」が、新年度に予算化されなかった
ことは問題で、早期実施を求めました。
介護保険・国民健康保険の値上げを
止め高すぎる保険料の引き下げを求め
ました。

低所得世帯に対しエアコン設置・電
気代補助などの熱中症対策も必要です。
PFOA(有機フッ素化合物)汚染問
題では、ダイキン工業へ情報公開を求
め、市独自の血液検査や農作物の安全
調査等、市民の不安解消と公害解決に
動くべきです。

○住民自治と人権・プライバシー

住民自治の拠点として重要な役割を
担う集会所など公共施設を安易に廃止
統合するのではなく、有効活用を図る
よう求めました。また、コミュニティ
センターの使用料は、市民の要望に応
えて引き下げるべきです。

住民への不利益通知(差押え等)を
インターネット等で公開できるように
する条例改正は、個人の情報が拡散さ

日本共産党議員団が反対した10議案

- ・令和8年度一般会計予算案
- ・令和8年度国民健康保険特別会計予算案
- ・令和8年度介護保険特別会計予算案
- ・令和8年度後期高齢者医療保険特別会計予算案
- ・令和7年度国民健康保険特別会計補正予算案
- ・行政手続き条例の一部改正条例案
- ・放課後児童健全育成事業の整備及び運営に関する基準を定める条例等の一部改正条例案
- ・国民健康保険条例の一部改正条例案
- ・介護保険条例の一部改正条例案
- ・企業立地等促進条例の一部改正条例案

日本共産党摂津市会議員団

ご意見・ご質問・ご相談はお気軽にお声がけください。



谷口はるこ

増永わき

安藤かおる

☎ 090-8573-4957

☎ 090-9254-7643

☎ 090-1919-3951

可決・採択した意見書

○えん罪被害者の速やかな救済を実現するための再審法改正を求める意見書

○高額療養費制度の自己負担限度額引き上げの撤回をを求める意見書

*いずれも日本共産党議員団が発議したものです。



全員賛成で決議採択